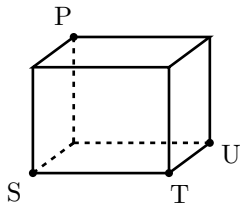


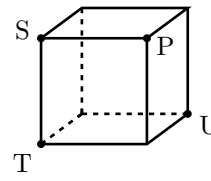
# 反射テスト 立体 距離 点と面の距離 01

1. 点Pと面STUとの距離を求めよ。(S級35秒, A級2分, B級3分40秒, C級5分)

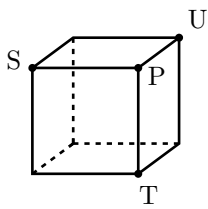
(1) 縦3, 横6, 高さ4の直方体.



(2) 1辺の長さ4の立方体.

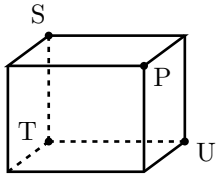


(3) 1辺の長さ6の立方体.

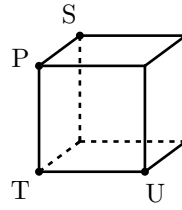


2. 点 P と面 STU との距離を求めよ. ( S 級 35 秒, A 級 2 分, B 級 3 分 40 秒, C 級 5 分 )

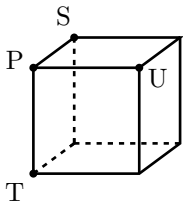
(1) 縦 3, 横 6, 高さ 4 の直方体.



(2) 1 辺の長さ 8 の立方体.



(3) 1 辺の長さ 12 の立方体.



# 反射テスト 立体 距離 点と面の距離 01 解答解説

1. 点 P と面 STU との距離を求めよ。(S 級 35 秒, A 級 2 分, B 級 3 分 40 秒, C 級 5 分)

★ 点と面との距離…点から面に下ろした垂線の長さ

★ 正方形の対角線の長さ

一辺の長さが  $a$  の正方形の対角線の長さは,  $\sqrt{2}a$

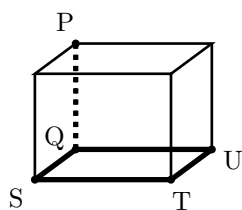
★ 長方形の頂点と対角線との距離

縦  $a$ , 横  $b$  の長方形の頂点と対角線との距離は,  $\frac{ab}{\sqrt{a^2 + b^2}}$

★ 立方体の対角線の長さ

一辺の長さが  $a$  の立方体の対角線の長さは,  $\sqrt{3}a$

(1) 縦 3, 横 6, 高さ 4 の直方体.

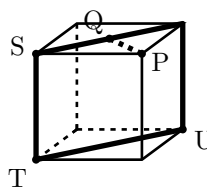


★ 点 P と面 STU との距離

点 P から面 STU に下ろした垂線の長さ = 線分 PQ

$$PQ = \text{直方体の高さ} = 4$$

(2) 1 辺の長さ 4 の立方体.

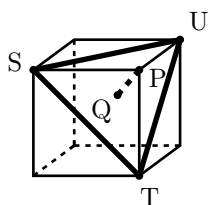


★ 点 P と面 STU との距離

点 P から面 STU に下ろした垂線の長さ = 線分 PQ

$$\begin{aligned} PQ &= \text{正方形の対角線} \times \frac{1}{2} \\ &= 4\sqrt{2} \times \frac{1}{2} = 2\sqrt{2} \end{aligned}$$

(3) 1 辺の長さ 6 の立方体.



★ 点 P と面 STU との距離

点 P から面 STU に下ろした垂線の長さ = 線分 PQ

★ 体積からの逆算

線分 PQ の長さを  $h$  とおく.

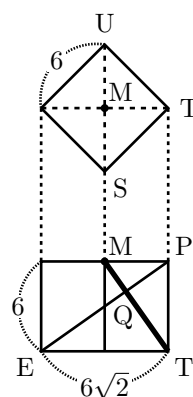
$\triangle STU$  は 1 辺  $6\sqrt{2}$  の正三角形だから,

$$\triangle STU = \frac{\sqrt{3}}{4} \times (6\sqrt{2})^2 = 18\sqrt{3}$$

$$\text{三角すい P-STU} = 6 \times 6 \times \frac{1}{2} \times 6 \times \frac{1}{3} = 36$$

$$\text{よって, } 18\sqrt{3} \times h \times \frac{1}{3} = 36$$

$$\text{これを解いて, } h = 2\sqrt{3}$$



☆ (3) 別解

★ 切断と影は投影図

左図の上は立方体を真上から、  
下は切断面(太線)が一直線に見える方向から見た投影図である。

下の図で考える。

$\triangle QPM \sim \triangle QET$  より,

$$PQ : QE = 1 : 2$$

$$PQ = \frac{1}{3}PE = \frac{1}{3} \times 6\sqrt{3} = 2\sqrt{3}$$

**PQ ⊥ MT の証明**

PMQ の三辺を調べる。

$$PM = 3\sqrt{2}$$

$$MQ = \frac{1}{3} \times MT = \frac{1}{3} \sqrt{PM^2 + PT^2}$$

$$= \frac{1}{3} \sqrt{(3\sqrt{2})^2 + 6^2} = \frac{1}{3} \times 3\sqrt{6} = \sqrt{6}$$

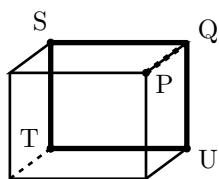
$$PM^2 = (3\sqrt{2})^2 = 18$$

$$MQ^2 + QP^2 = (\sqrt{6})^2 + (2\sqrt{3})^2 = 6 + 12 = 18$$

$$PM^2 = MQ^2 + QP^2 \Rightarrow \text{三平方の定理より, } PQ \perp MQ$$

2. 点 P と面 STU との距離を求めよ。(S 級 35 秒, A 級 2 分, B 級 3 分 40 秒, C 級 5 分)

(1) 縦 3, 横 6, 高さ 4 の直方体.

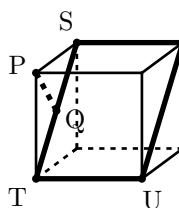


★ 点 P と面 STU との距離

点 P から面 STU に下ろした垂線の長さ = 線分 PQ

$$PQ = \text{直方体の縦} = 3$$

(2) 1 辺の長さ 8 の立方体.

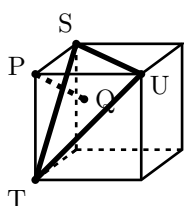


★ 点 P と面 STU との距離

点 P から面 STU に下ろした垂線の長さ = 線分 PQ

$$\begin{aligned} PQ &= \text{正方形の対角線} \times \frac{1}{2} \\ &= 8\sqrt{2} \times \frac{1}{2} = 4\sqrt{2} \end{aligned}$$

(3) 1 辺の長さ 12 の立方体.



★ 点 P と面 STU との距離

点 P から面 STU に下ろした垂線の長さ = 線分 PQ

★ 体積からの逆算

線分 PQ の長さを  $h$  とおく.

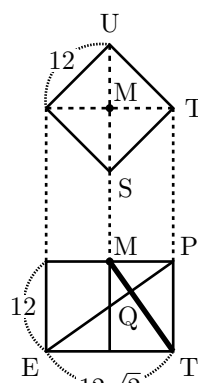
$\triangle STU$  は 1 辺  $12\sqrt{2}$  の正三角形だから,

$$\triangle STU = \frac{\sqrt{3}}{4} \times (12\sqrt{2})^2 = 72\sqrt{3}$$

$$\text{三角すい } P-STU = 12 \times 12 \times \frac{1}{2} \times 12 \times \frac{1}{3} = 288$$

$$\text{よって, } 72\sqrt{3} \times h \times \frac{1}{3} = 288$$

$$\text{これを解いて, } h = 4\sqrt{3}$$



☆ (3) 別解

★ 切断と影は投影図

左図の上は立方体を真上から、  
下は切断面(太線)が一直線に見える方向から見た投影図である。

下の図で考える。

$\triangle QPM \sim \triangle QET$  より,

$$PQ : QE = 1 : 2$$

$$PQ = \frac{1}{3}PE = \frac{1}{3} \times 12\sqrt{3} = 4\sqrt{3}$$

★ PQ は対角線の  $\frac{1}{3}$

1(3) の ☆別解参照。